

HOT NEWS

雲仙復興事務所

平成23年9月8日

キャンプ砂防in雲仙を開催しました ～院生・大学生5名が6日間の体験学習～

発信元

雲仙復興事務所
調査・品質確保課 戸高智範

雲仙復興事務所では、島原半島で実施している砂防事業の意義と役割等を大学等で砂防を学んでいる学生に経験してもらうため、さらに地元の方々との交流も体験してもらい、砂防に対する認識を深め、今後の砂防事業に対する推進に役立てることを目的として、「平成23年度キャンプ砂防in雲仙」を8月18日(木)～8月23日(火)の間、実施しました。

内容は、普賢岳登山や地域防災塾への参加、災害からの復興をテーマにした講義や地元の方との意見交換会など、ちょっとハードな6日間でした。



普賢岳登山 山頂



無人化施工を体験



芸大教授と「20歳の石」観察



地元との意見交換会



噴火災害からジオパークへ



地域防災塾で防災学習

キャンプ生のレポートには、

「島原では行政と地域の人々がとても強い結びつきをもっていると感じました。」

「多くの方々と知り合え、また地域の人々と行政のつながりや、施工業者のソフトな面からの地域への貢献を目にしたことで、行政や企業が地域に対して果たすべき役割についての考え方が変わった。」

などの感想が書かれていました。